

## R I E T I 発明者サーベイ (「発明の科学的な源泉」にかかる追加調査)

経済産業研究所及び一橋大学イノベーション研究センター

日米欧発明者サーベイにご協力頂きました企業発明者各位へ

経済産業研究所が昨年実施しました発明者サーベイにご協力くださり、誠に有り難うございました。先般ご案内申し上げた通り、皆様からのご回答をもとに概要報告書を取りまとめ、各位にお送り申し上げると共に、公表させていただきました(「発明者から見た 2000 年代初頭の日本のイノベーション過程：イノベーション力強化への課題」<http://www.rieti.go.jp/jp/publications/dp/12j033.pdf>)。また、経済産業省、特許庁、内閣府等でも報告をさせていただいております。

この度は、貴方の発明をもたらした研究開発プロジェクトの科学的な源泉の理解を深めるために、追加調査へのご協力をお願いしたく、メールを差し上げた次第です。現在、内閣府や文部科学省を中心に、科学の成果をイノベーションに結びつける過程をよりよく理解し、それを政策の改善につなげていくための「科学技術イノベーション政策の科学」プログラムが進められています。経済産業研究所は一橋大学と連携して、この研究プログラムに協力することいたしました。「イノベーションの科学的源泉とその経済効果の研究」という研究プロジェクトの一環です(<http://www.ristex.jp/stipolicy/project/project04.html>)。

大変にお忙しい中とは存じ上げますが、ご協力のほど、どうかよろしく願い申し上げます。なお、回答に当たって、15分程度お時間をいただくことになるかと存じます。また、本調査はWEB調査となっておりますので、ご回答はすべてWEB上にてお願いしております。

まずは、回答のためのサイト([https://survey.cservice.jp/s/rietisurvey/html/auth\\_oTdqomm9.html](https://survey.cservice.jp/s/rietisurvey/html/auth_oTdqomm9.html))にアクセスしていただき、メール内に記載のID・パスワードでログインの上、ご回答ください。

**【2013年11月23日(土)】までにご回答を頂けますと大変に幸いです。**

なお、追加調査の分析報告書も各位にフィードバックをさせていただきます。内容等に関するご質問はメールアドレス：[pr-inventor@rieti.go.jp](mailto:pr-inventor@rieti.go.jp)までお願い致します。

ご多用の折、誠に恐縮ですが、本調査へのご協力を、何卒よろしく願い申し上げます。

経済産業研究所 技術とイノベーション プログラム・ディレクター  
一橋大学イノベーション研究センター 教授  
長岡貞男